平成29年度東北がんネットワーク化学療法専門委員会

活動報告

- 1) 化学療法専門委員会について
 - 3月17日(土)仙台市内において開催した
- 2) 平成 29 年度化学療法専門委員会事業費支出 (支出先 東北臨床腫瘍研究会)
 - ・症例検討システム/プロトコール申請審査システム運営管理費 @ 1 ヵ月 18,360 円×12 ヵ月=220,320 円
 - ・東北がんネット/東北次世代がんプロ/T-CORE 特別講演会 共催費

一式 40,000 円

合計

260,320 円

- 3) がん化学療法標準プロトコール
- ① 標準プロトコール2次使用

28年度報告のニプロ㈱による標準プロトコールを二次使用してのポケットガイドの作成については、肺がんの分野についてのガイドが完成した。

添付資料

- ・3月17日専門委員会議事要旨
- ・標準プロトコール HP 画像資料
- ・特別講演会チラシ資料
- ・ポケットガイド表紙(拡大)資料

以上 活動報告

平成 29 年度東北がんネットワーク化学療法専門委員会 議事要旨

日時: 平成29年3月17日(土)16:20~17:00

会場:ホテルメトロポリタン仙台4F 千代

出席者:石岡千加史(東北大学病院)、伊藤薫樹(岩手医科大付属病院)、大堀久詔(石巻赤十字病院)、加藤誠之(岩手県立中央病院)、蒲生真紀夫(大崎市民病院)、佐治重衡(福島県立医科大学付属病院)下平秀樹(東北医科薬科大学病院)、柴田浩行(秋田大学医学部附属病院)、野地秀義(福島県立医科大学付属病院)、本多博(丹田滋代理)(東北労災病院)、村上正美(岩手県立磐井病院)、村川康子(宮城県立がんセンター)、吉岡孝志(山形大学附属病院)、※オブザーバー 高橋雅信(東北大学病院)、城田英和(東北大学病院)、佐藤淳也(静岡県立がんセンター)※敬称略

【報告・審議事項】

1)標準プロトコールの現状と今後の展開について

石岡委員長より、現在東北臨床腫瘍研究会のホームページ上で公開中の第 2 版の状況について報告があり、公開から 1 年を経てきているがその間にも各がん種における療法の進化が進んでいるとし、更に更新を図っていかなければならない点が強調された。このプロトコール作成に中心的に関わってきたオブザーバーとして参加の佐藤淳也氏(静岡県立がんセンター)に意見を求めたところ会員施設に属する薬剤師・看護師の方々に更新に係る検討組織に参加してもらうことが必要、さらに自身も検討に引き続き協力していきたい旨の発言を受けて、管理運営主体である東北臨床腫瘍研究会内にワーキンググループを設け、現状に合う最新のものを提供していくことを確認した。

2) がんゲノム医療の今後の展開について

石岡委員長より、厚生労働省のがんゲノム医療中核拠点病院等を指定するまでのこれまでの経緯について説明があり、また東北大学病院における指定に向けての体制整備の経過などの説明が行われた。今後は中核拠点病院→拠点病院→連携病院という形でクラスターを形成していく方向となり、その方向に向けての体制整備が重要であり、かつ急がれるとなされた。



東北地方に、がん医療水準の向上を

東北臨床腫瘍研究会

Tohoku Clinical Oncology Research and Education Society

T-COREについて

セミナー・講習会

臨床試験

標準プロトコール

Tumor Board



がん化学療法標準 プロトコール リンパ腫 肺がん 大腸がん 胃がん 乳がん

がん化学療法 標準プロトコール

> 贊助会員

≫ 寄付のお願い



Facebook

T-CORE

トップ >がん化学療法標準プロトコール > 胃がん

がん化学療法標準プロトコール

『+面◇#·	2017年3月28日 第2版公開 コール」・「副作用モニタリングシート」をダウンロードできます。	
療法名	は	副作用モニタリングシート
イリノテカン療法	26	
イリノテカン+S-1療法		
イリノテカン+シスプラチン療法		
シスプラチン+8-1療法		
ドセタキセル療法		
デセタキセル+S-1療法		
トラスゾマブ+カベシタビン +シスプラチン療法		
毎週パクリタキセル療法		
新規 オキサリブラチン+S-1療法		×
新規 オキサリブラチン+ カベシタビン療法		
新規 トラスヅマブ+S-1+ シスプラチン 療法		
新規 バクリタキセル+ ラムシルマブ療法		
新規 ラムシルマブ療法		

| ブライバシーポリシー | サイト運営方針 | お問い合わせ | アクセス | サイトマップ |

NPO法人東北臨床腫瘍研究会

宮城県仙台市青葉区あけばの町2番42号(主たる事務所) 宮城県仙台市青葉区星陵町4-1東北大学加齢医学研究所内(星陵分室)

TEL & FAX:022-717-8599 E-mail: tcore-admin@t-core.jp

東北がんネット・東北次世代がんプロ •T-CORE・ニプロ(株) 共催 特別講演会

日時

2018年3月17日(土) 17:10~18:20

会場

ホテルメトロポリタン仙台 4F 千代 宮城県仙台市青葉区中央1丁目1-1

情報提供 17:10-17:20

ドセタキセル製剤について

ニプロ株式会社

特別講演会

座長

東北大学病院がんセンター 石岡 千加史 先生

講演1

17:20 - 17:50

抗がん剤の安全管理に 調剤薬局と病院薬剤師が取り組みたいこと

静岡がんセンター 佐藤 淳也 先生

講演2

17:50 - 18:20

免疫チェックポイント阻害薬の副作用対策マネジメント 東北大学医学部地域がん医療推進センター 城田 英和 先生

東北がんネットワーク化学療法専門委員会、東北次世代がんプロ養成プラン運営委員会、 NPO法人東北臨床腫瘍研究会、ニプロ株式会社

医療従事者向けポケットガイド

肺がん

がん化学療法 標準プロトコール 副作用モニタリングシート



監 修 東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 教授 石岡 千加史 先生

順天堂大学大学院 医学研究科 臨床腫瘍学 教授加藤 俊介 先生

静岡県立静岡がんセンター 薬剤部 がん専門薬剤師 佐藤 淳也 先生

制作協力者

《東北がんネットワーク》

森川 直人 先生

(岩手医科大学 呼吸器・アレルギー・膠原病内科)

佐藤 淳也 先生

(静岡県立静岡がんセンター 薬剤部)



石岡 千加史 先生(東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野) 加藤 俊介 先生(順天堂大学大学院 医学研究科 臨床腫瘍学) 高橋 雅信 先生(東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野)